

東日本大震災復興支援「とどけよう スポーツの力を東北へ！」

平成 27 年度公益財団法人日本体育協会公認上級指導員養成講習会 専門科目(卓球競技) 開催要項

1. 目的

地域スポーツクラブ等が実施するスポーツ教室の指導や事業計画の立案などにおいて、クラブ内指導者の中心的な役割を担うとともに、広域スポーツセンターや市町村エリアにおいて、競技別指導にあたる者を養成する。

2. 主催 公益財団法人日本体育協会、公益財団法人日本卓球協会

3. 主管 公益財団法人大阪体育協会、大阪卓球協会

4. 実施競技 卓 球

5. カリキュラム

(1) 共通科目 共通科目 I・II (集合講習…14 時間、自宅学習…56 時間)

※公益財団法人大阪体育協会が主管して、各競技合同で実施する。カリキュラムの詳細は別途連絡。

(2) 専門科目 20 時間以上 (集合講習：基礎理論 5h、実技 11h、指導実習 4h)

※カリキュラムの詳細は、別紙「公認卓球上級指導員」の通り。

※実技免除措置は、公益財団法人日本卓球協会の定める基準による。該当者は別途申請してください。

※共通科目、専門科目それぞれの講習及び試験などの免除措置については、別に定める基準による。

6. 開催期日・開催場所・日程(専門科目)

開催期日	時 間	開催場所	内容(専門科目のカリキュラム番号)	
9/19 (土)	9 時～12 時 (3 時間)	日本生命卓球場	実技の講習 (3H) 2-②、③	
	13 時～18 時 (5 時間)		実技の講習 (5H) 2-③、④、⑤	
9/20 (日)	9 時～12 時 (3 時間)		実技の講習 (3H) 2-①、⑥、⑦	
	13 時～18 時 (5 時間)		基礎理論 (3H) 1-①～④ 基礎理論 (2H) 1-⑤	
9/21 (月・祝)	9 時～12 時 (3 時間)		大阪府立体育会館 第 4 会議室	指導実習 (3H) 3-①、②
	13 時～14 時 (1 時間)			指導実習 (1H) 3-②
	14 時～15 時 (1 時間)	検定試験 (1H)		

※ 講 師：以下の講師は、公益財団法人日本卓球協会指導者養成委員会 葛西順一 委員長の承認済

○ 村上恭和 (公認卓球上級コーチ、日本卓球協会女子 NT 監督、日本生命卓球部監督、大阪体育協会競技力向上委員)

○ 岸田聡子 (公認卓球コーチ、日本生命卓球部監督代行)

○ 中井邦昭 (公認上級指導員、(公財)日本卓球協会参与、(公財)大阪体育協会評議員、大阪卓球協会顧問)

7. 受講者

〈受講条件〉

(1) 受講する年の 4 月 1 日現在、満 22 歳以上の者で、実施競技団体が定める条件。

(2) 地域においてスポーツ活動を実施しているスポーツクラブ等において年齢、競技レベルに応じた指導にあたるとともに、事業計画の立案などクラブ内指導者の中心的な役割を担っている者。またはこれから中心的な役割を担う者。

〈受講者数〉 受講者数は、20 名程度とする。

8. 受講申込み

別紙、受講申込書に必要事項を記入の上、平成27年7月10日(金)迄に、各府県卓球協会でもとめて、大阪卓球協会に申し込むこと。大阪卓球協会でもとめて、公益財団法人大阪体育協会へ申し込み手続きを行う。(期日厳守)

9. 受講料

共通科目：共通科目Ⅰ＋Ⅱ 15,120円(消費税込み)ただし共通科目Ⅰ免除者は8,640円(消費税込み)

専門科目：10,800円(消費税込み)、但しテキスト代など諸経費(約4,000円)は、別途講習会初日に徴収する。

専門科目の受講料10,800円は、受講者各人が、別途指定する銀行口座又は郵便局に振り込む。

※免除・資格審査料については別に定める。

10. 受講者の決定

各府県卓球協会から提出された受講申込書などの関係書類に不備がない者を受講者として内定し、各府県卓球協会を通じて本人に通知する。

(1) 受講有効期限

受講者は原則として受講有効期限内(受講開始年度を含め4年間)に共通科目と専門科目のすべてを修了しなければならない。

なお、期限内に修了しない場合は、その時点で受講者としての権利をすべて喪失するが、専門科目講習会が有効期限内に実施されない場合はこの限りではない。

(2) 受講取消し

受講者としてふさわしくない行為があったと認められたときは、本会指導者育成専門委員会で審査し受講が取り消される。

11. 講習・試験の免除

既存資格及び本会免除適応コースの履修等により講習・試験の一部または全部を免除することができる。免除に関する詳細は、別に定める。

12. 検定・審査

講習に基づく、検定・審査は、共通科目と専門科目に区分して実施する。

(1) 共通科目における検定試験は、筆記試験による判定とし、本会指導者育成専門委員会において審査する。

(2) 専門科目における検定は、技能検定を主体に筆記試験などを加えた総合判定とし、各中央競技団体指導者育成担当委員会において審査する。

(3) 共通科目、専門科目のいずれもの検定に合格した者を「公認上級指導員養成講習会修了者」として認める。

13. 登録及び認定

(1) 共通科目及び専門科目の検定に合格し、指導者登録(登録申請書の提出及び登録料の納入)を完了した者に、本会公認指導員「認定証」及び「登録証」を交付する。

(2) 登録による公認資格の有効期限は4年間とし、本資格を更新しようとする者は、資格有効期限が切れる6か月前までに、本会あるいは当該中央競技団体の定める研修を受けなければならない。

(ただし、既に公認スポーツ指導者資格を有する者については、既所有資格の有効期限となる)

(3) 過去に何らかの本会公認スポーツ指導者資格を取得し、現在その資格が有効期限切れになっている場合、本養成講習会を修了しても、上級指導員資格を登録できない場合があるため注意すること。

14. その他

本講習会受講に際し、取得した個人情報、本会及び各都道府県体育協会、各中央競技団体、各都道府県競技団体が本講習会の受講管理に関する連絡(資料の送付等)及び関係事業を実施する際に利用し、これ以外の目的に個人情報を使用する際は、その旨を明示し了解を得るものとする。

15. 問合せ先 大阪卓球協会 理事長 平尾 信次

〒556-0011 大阪市浪速区難波中3-4-36 大阪府立体育会館内

TEL：06-6636-0801 FAX：06-6636-0802 携帯：090-8125-3650

※ 参考 共通科目の日程について (予定) 詳細は後日連絡します

- ・共通科目Ⅰは自宅学習（56時間）但し公認指導員の有資格者は免除される。
- ・共通科目Ⅱについて（大阪体育協会実施分、開催要項の詳細連絡は、7月中旬以降の予定）
開催期日（予定）：11月7日（土）、8日（日）2日間の集合教育（14時間）
会 場：大阪体育大学
- ・共通科目の検定試験日：11月21日（土）
会 場：大阪教育大学天王寺キャンパス

※ 受講料振込先（専門科目）

- ・郵便局の場合 同封の振込用紙をお使いください。（振込手数料は申込者負担です。）
- ・銀行振込先 三井住友銀行 梅田支店
口座番号 1285372
口座名 大阪卓球協会 事務局 小西サヨ子
(オオサカタツキョウキョウカイ ジムキョク コニシサヨコ)

※ 上級指導員登録の手続きについて

- ・専門科目、共通科目の検定に合格し、指導者登録をするには、登録申請書の提出と合わせて登録料の納入が必要となります。この連絡は平成28年10月頃に、公認財団法人日本体育協会から直接受講者にあります。
- ・上級指導員登録料（4年間分）は、15,000円です。但し初回申請時のみプラス3,000円が必要。